

# 和漢診療部

助 授 寺 澤 捷 年  
助 手 土 佐 寛 順  
助 手 檜 山 幸 孝

## ◆ 著 書

- 1) 寺澤捷年：神経内科疾患における漢方治療。「漢方療法の現況と新たな展開・第22回日本医学会総会 東洋医学サテライトシンポジウム講演内容集」161-172, 株式会社メディカルトリビューン企画, 1988.
- 2) 寺澤捷年：頭痛・中毒性ならびに代謝性疾患。「神経内科治療マニュアル 診断の要点と治療の実際」19-37, 344-402, メディカル・サイエンス・インターナショナル, 1988.
- 3) Katsutoshi TERASAWA : 「On the Concept of Kidney in the Traditional Kampo Medicine and its Approach to Uremic State : Proceedings of The Ist. urological Research Forum Okinawa. Recent Advances on urological Tumors, Oriental Medicine and Urolithiasis 98-108, 1988.

## ◆ 原 書

- 1) 土佐寛順, 寺澤捷年, 檜山幸孝, 坂東みゆ紀, 鳥居塚和生：舌所見と血液粘度の関連性に関する研究。日本東洋医学雑誌 39 : 39-49, 1988.
- 2) Hiroyori TOSA, Kazuo TORIIZUKA and Katsutoshi TERASAWA : The effect of keisi-bukuryogan on blood viscosity, platelet functions and blood coagulation in normal subjects. Journal of Medical and Pharmaceutical Society for WAKAN-YAKU 4: 172-179, 1988.
- 3) 土佐寛順, 嶋田 豊, 寺澤捷年, 三瀧忠道, 田中三千雄：舌苔の変化と胃病変の関連性に関する検討。日本消化器内視鏡学会雑誌 30 : 303-313, 1988.
- 4) 金木美智子, 今田屋 章, 寺澤捷年：厚朴生姜半夏甘草人参湯の注腸療法が奏効した麻痺性イレウスの2症例。日本東洋医学雑誌 38 : 19-25, 1988.
- 5) 高橋宏三, 土佐寛順, 嶋田 豊, 新谷卓弘, 寺澤捷年：舌所見と胃X線所見との関連性について。日本東洋医学雑誌 39 : 1-8, 1988.
- 6) Kazuo TORIIZUKA, Hidenobu TAKAHATA, Takako HIRAKI, Isamu HORIKOSHI, and Katsutoshi TERASAWA : Pharmaceutical Studies on

the Medicinal Prescription Used in Traditional Sino-Japanese Medicine—Changes of Components in Keishibukuryogan Prepared in the Hospital Pharmacy-. 生薬学雑誌 42 : 89-93, 1988.

- 7) KAWAGUCHI, ISHIZAWA, ODAKE, SHIMODA, NAKAGAWA, MIZUKOSI, KURASHIGE, KOIZUMI : Quantitative Study on Phagocytosis of Human Tonsillar Adherent Cells by the Flow Cytometric and Immunocytochemical Methods. Acta Otolaryngol (Stockh) 454 : 108-112, 1988.
- 8) 小竹 彌, 川口 誠, 霜田ふゆみ, 小泉富美朝：ヒト扁桃および歯肉由来壁付着性培養細胞の機能ならびに形態学的研究。日扁桃誌 27 : 1988.

## ◆ 学会報告

- 1) 小暮敏明, 高橋宏三, 栗林秀樹, 土佐寛順, 寺澤捷年：原因不明のCA19-9持続高値を示した1例。第138回日本内科学会北陸地方会, 1988, 3, 石川.
- 2) 後藤博三, 嶋田 豊, 三瀧忠道, 檜山幸孝, 寺澤捷年：原因不明のCPK持続高値を示した1症例。第138回日本内科学会北陸地方会, 1988, 3, 石川.
- 3) 寺澤捷年：和漢診療と耳鼻咽喉科。第89回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会, 1988, 5, 石川.
- 4) 霜田ふゆみ, 栗林秀樹, 檜山幸孝, 土佐寛順, 寺澤捷年：皮膚硬化性病変に種々の免疫学的異常を伴った1症例。第139回日本内科学会北陸地方会, 1988, 6, 富山.
- 5) 檜山幸孝, 寺澤捷年, 土佐寛順, 新谷卓弘, 松田治己：脳・脊髄血行障害に対する和漢薬治療の試み。第39回日本東洋医学会学術総会, 1988, 6, 札幌.
- 6) 新谷卓弘, 土佐寛順, 嶋田 豊, 城石平一, 寺澤捷年：漢方医学的所見と注腸所見との関連について。第39回日本東洋医学会学術総会1988, 6, 札幌.
- 7) 森本由美, 寺澤捷年, 伊藤 隆, 檜山幸孝, 鳥居塚和生：桂枝茯苓丸のヒト眼球結膜微小循環動態に対する効果—正常人における急性負荷試験—。第5回和漢医薬学会大会 1988, 8, 福岡.
- 8) Katsutoshi TERASAWA : THE CONCEPT OF BLOOD STAGNATION SYNDROME AND ITS BIO-PHYSIOLOGICAL ASPECTS. 第5回国際東洋医学会学術大会 1988, 9, ソウル・韓国.
- 9) Hiroyori TOSA : RELATION BETWEEN TRA-

- DITIONAL TONGUE INSPECTION AND X-RAY FINDINGS OF THE STOMACH. 第5回国際東洋医学会学術大会 1988, 9, ソウル・韓国.
- 10) Tadamichi MITUMA, Katsutoshi TERASAWA, Takako YOKOZAWA: RHUBARB THERAPY IN PATIENTS WITH CHRONIC RENAL FAILURE. 第5回国際東洋医学会学術大会 1988, 9, ソウル・韓国.
- 11) Heiichi SHIROISHI, Katsutoshi TERASAWA, Kazo TORIIZUKA, Yoko YAMAMOTO: STUDIES ON ANTI-INFLAMMATORY EFFECTS OF JAPANESE ORIENTAL (KANPOH) MEDICINES INHIBITORY EFFECTS ON EXPERIMENTARY ACUTE AND CHRONIC INFLAMMATORY MODELS IN RATS. 第5回国際東洋医学会学術大会 1988, 9, ソウル・韓国.
- 12) 寺澤捷年: 和漢診療における瘀血の概念. 第36回日本産科婦人科学会 1988, 9, 富山.
- 13) 寺澤捷年: 日本・漢方医学における瘀血の認識. 日中瘀血活血化瘀シンポジウム 1988, 9, 富山.
- 14) 檜山幸孝: 瘀血の臨床とその病態生理. 日中瘀血・活血化瘀シンポジウム 1988, 9, 富山.
- 15) 布施信三, 山本 樹, 城石平一, 三瀧忠道, 寺澤捷年: 半夏瀉心湯が奏効した糖尿病に伴う下痢症の一例. 日本東洋医学会北陸支部会 1988, 10, 石川.
- 16) 渡辺実千雄, 霜田ふゆみ, 新谷卓弘, 檜山幸孝, 寺澤捷年: 帰耆建中湯と薏苡附子敗醬散が奏効したクローン病の一例. 日本東洋医学会北陸支部会 1988, 10, 石川.
- 17) 栗林秀樹, 土佐寛順, 三瀧忠道, 山本 樹, 寺澤捷年: 香蘇散が奏効した過敏性腸症の一例. 日本東洋医学会北陸支部会, 1988, 10, 石川.
- 18) 新谷卓弘, 檜山幸孝, 布施信三, 霜田ふゆみ, 土佐寛順, 寺澤捷年: 黄連阿膠湯, 三物黄芩湯が奏効した一側性下肢煩熱の一例. 日本東洋医学会北陸支部会 1988, 10, 石川.
- 19) 松田治己, 高橋宏三, 黒岩卓夫, 土佐寛順, 寺澤捷年: 漢方治療が奏効した夜尿症の二例. 日本東洋医学会北陸支部会 1988, 10, 石川.
- 20) KIMURA, SHIMADA, TOHYA, TERASAWA: Post-embedding immuno gold staining of human aa protein-binding amyloid fibers in the ultrathin sections. Proc. IVth Asia-Pacific Conference on Electron Microscopy, Bangkok, 1988.
- 1) 寺澤捷年: 脳血管障害と漢方. 第1回日本漢方治療シンポジウム 1988, 1
- 2) 寺澤捷年: 瘀血病態の血液学的研究. 第2回和漢(中薬)の医学薬学的研究に関する日中シンポジウム. 218-221, 1988, 2.
- 3) 大浦彦吉, 横澤隆子, 寺澤捷年, 三瀧忠道: 尿毒症に対する和漢薬(中薬)の改善作用とその機序(II). 第2回和漢薬(中薬)の医学的研究に関する日中シンポジウム 148-157, 1988, 2.
- 4) 城石平一, 堀越葉子, 島居塚和生, 寺澤捷年, 中川秀夫: 和漢方剤による抗炎症作用—急性および慢性炎症モデルに対する抑制効果. 和漢医薬学会誌4, 211-214, 1987.
- 5) 三瀧忠道, 寺澤捷年: 慢性腎不全患者に対する和漢薬治療の経験. 和漢医薬学会誌4, 211-214, 1987.
- 慢性腎不全患者の和漢薬治療(腎機能低下抑制効果について), 第16回富山県腎疾患・人工透析研究会. 1988, 6.
- 6) 三瀧忠道: 補中益気湯-臨床(2)-, 病院薬剤師のための漢方製剤の知識24, 56-59, 1988.
- 7) 加藤弘己, 矢野三郎, 花崎信夫, 吉川俊史, 堀 亨, 佐藤 啓, 岡田尚美, 高田良久, 余川 茂, 松本三千夫, 金木英輔, 神保正樹, 寺澤捷年, 土佐寛順, 新谷卓弘, 城石平一, 今田屋 章, 堀越 勇, 熊谷 朗: 循環機能不全に伴う不定愁訴の改善を目的とした六神丸の臨床効果-新旧両処方六神丸の多施二重盲検比較試験- セラピューティック・リサーチ9, 1988, 9.

## ◆ その他